

図書館情報

●お問い合わせ 本館 73-1616
清和 82-3033
蘇陽 73-2755

「8月のおすすめ図書」

「遺書配達人」

森村 誠一（もりむら せいいち） 徳間書店 分類913

棟居刑事は、出張先の四国で元区役所職員の野田と知り合う。野田は、様々な人々の遺書を遺族に届ける旅をしていた。ホームレス襲撃事件と、消えたネックレスの謎とは？ 九つの推理小説短編集。



「民王」

池井戸 潤（いけいど じゅん） ポプラ社 分類913



総理大臣に就任したばかりの泰山。そして、大学生のドラ息子翔。この二人が入れ替わってしまった！次々と起こる事件に、親子はどう立ち向かうのか？ 政治の裏側をコミカルに描写した、痛快小説。

「高史明の言葉—いのち自分のものではない」

高史明（コサミョン） 求龍堂 分類914

一人息子を12歳で失い、暗い闇の底を生きながら、「いのち」とは「死」とは何かを問い続ける著者が出会った言葉とは？ 「いのち」が軽んじられているとも言われている現代。生きる意味を問い、年代を問わず生きることに悩んでいる人へ送りたい一冊です。



「花の詩画集 種蒔もせず」

星野 富弘（ほしの とみひろ） 偕成社 分類726

不慮の事故で手足の自由を失った星野さん。入院中に口に筆をくわえ、画を描き始めます。筆先から生み出される、生き生きとした植物や生き物たち。やさしい色使いと、添えられた詩があたたかい、ずっと眺めていたい詩画集です。



特集 蘇陽小学校の読み語り活動

蘇陽小学校では、先生方も積極的に読み語り活動に取り組まれ、6月21日には、山下校長先生、松永教頭先生・中川先生が子どもたちに絵本の読み語りをされました。校長先生は、「初めての読み語りで緊張しましたが、子どもたちと良い時間が持てたと思います。」と、感想を述べられました。子どもたちは先生方の読み語りを、目を輝かせて聞き入っていました。また、蘇陽小では4月から読み語りのボランティアグループ「そよ風おはなし会」の皆さんが、週に一度読み聞かせをされています。会員は随時募集中です。お問い合わせは蘇陽小学校まで。子どもたちとお話を通して触れ合ってみませんか？



図書館 だより 34 あか こえ の 灯り

図書館講演会「子どもの育ちを支える物語の力」

講師：脇 明子さん

6月6日千寿苑で脇明子さんをお迎えして、図書館講演会を開催しました。脇さんは岡山県在住、ノートルダム清心女子大学教授。「岡山県子ども読書活動推進会議」会長としても活躍されています。著書に『読む力は生きる力』など多数。訳書に『不思議の国のアリス』など。ここでは、講演の内容を抜粋して紹介します。

●なぜ読書が必要なのか？

子どもがちゃんと育つ手助けになる。「生きる力」を育てる支えになる。

●生きる力を身につけるには何が必要か？

生きる力とは、身体を使う力・五感の力・言葉を使う力・知識をためこみ、応用する力・人の言葉や行動の意味を読む力・自己を振り返り、コントロールする力。それは人間どうしの言葉や感情のやりとりでなければ、身につかない。

テレビ・ネット・ゲーム・携帯では、一方的に情報を過多に受けるだけで、人と人との信頼関係を作れない。

●生きて行く上で避けられないトラブルと出会ったら？

物語の主人公の体験を通して、困難に立ち向かったり、妬みや憎しみなどの感情を持ってしまいう自分を客観的に見られる。感

情や不快感のコントロールが出来るようになる。

●絵本から物語への橋渡し、朗読しよう！

絵本から物語の世界へ子ども達を誘うには、年齢を問わず、大人が朗読してあげて、読んでもらう方が物語の世界に入りやすい。

●どんな絵本や本を選べば良いのか？

本選びの経験を積んでいない子ども達に、自由に本を選ばせるのは、食べ物をなんでも自由に食べさせるのと同じ。質の良い食べ物を食べると健康につながる様に、質の良い本を読むことは心が健やかに育つ手助けになる。

脇さんお勧めの本は、図書館各館に所蔵してあります。お気軽にカウンターにお問い合わせください。

今回の講演会で、脇さんは「なぜ本を読む必要があるのか」という根源的な問いにしっかりと答えて下さったと思います。会場では、脇さんの言葉一つ一つに耳を傾け、熱心にメモを取る方々が多く見受けられました。また、著書『読む力は生きる力』の中でも、詳しく述べられていきますので是非読んでみてください。



「読む力は生きる力」 岩波書店 分類019

『絵本カーニバル2010 in 山都町』

今年も絵本カーニバルの季節が山都町にやってきました。500冊のすてきな絵本と楽しいワークショップ（体験教室）が皆さんを待っています。今年のテーマは『家族』です。家族で読みたい絵本、参加できるワークショップをたくさん用意して皆さんのご来場をお待ちしています！

開催期間：7月31日（土）～8月8日（日）
開場時間：10:00～17:00（最終日15:00まで）
ワークショップ内容
バルーンアート・布ぞうり・人形劇・文楽・どんぐりの葉っぱの絵・押し花・伝承遊び（水鉄砲・お手玉・草バッチャ）・ミュージカル・スパーボール・工作あそびなど。

詳しくは先日配布されたチラシをご覧ください。

場所：道の駅「清和文楽邑」
開催期間：7月31日（土）～8月8日（日）
開場時間：10:00～17:00（最終日15:00まで）
ワークショップ内容
バルーンアート・布ぞうり・人形劇・文楽・どんぐりの葉っぱの絵・押し花・伝承遊び（水鉄砲・お手玉・草バッチャ）・ミュージカル・スパーボール・工作あそびなど。